

禿岳 (1261m) 小柴山 (1055.5m)

M・T

期 日：9月29日 (火) 薄曇り時々晴れ

コース：花立峠 (796m) 7：18→禿岳9：42→花立峠11：30→小柴山1.3キロ手前引き返し地点13：15→花立峠15：12

参加者：M・T (単独)

報 告：



花立峠は宮城県と山形県の県境にある。宮城県の標識の後ろは山形県と書いて有る。山形県の方は逆光でうまく写真を撮る技術が無く真っ黒で残念。



東に向かうと禿岳登山口。

禿岳 (1261.4m) は小鎗山とも呼ばれ、鬼首カルデラ外輪山の最高峰の山との事です。



反対側の南には花立遊歩道入り口標識

まずは禿岳に登ることにする。



登山道の最初は灌木帯で見晴らし良好の筈だが、ガスがかかってきた。

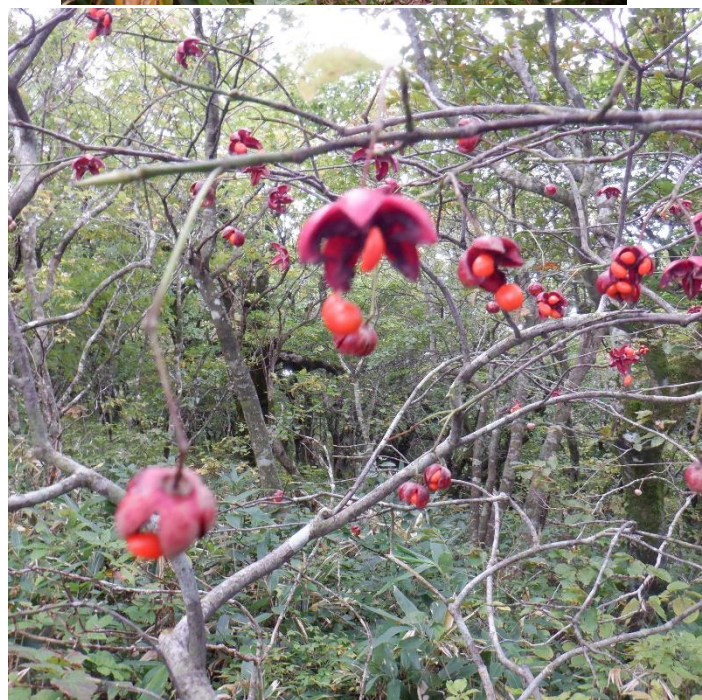
ツリガネニンジンが足元に咲く。



静かに歩けば熊さんと鉢合わせしそうな笹原の道。



笹原を抜けるとブナの林になり 1 合目の標識



マユミの別名がツリバナと今日まで信じてきたが、間違いであった。
調べると花卉 4 枚がマユミ 5 枚がツリバナと有るので、これはツリバナ？
朔果が 5 枚に割れているのでツリバナと考えた。



花の名前未確認のため後日調べたい。
静かなブナ林を歩いて2合目



変化に乏しい道をつめて3合目



時々、木々の間から町が見える。
右の緑の部分は牧場



ブナ林を進んで4合目



ユキザサの赤い実





一枚も写真を撮ること無く 5 合目
白花ヨツバシオガマ



ブナの林が続き 6 合目



アキノキリンソウを撮って 7 合目



誰にも会わずにここまで静かなブナ林を堪能する。



7合目を過ぎると山容が大きく変わった。
ブナが少なくなり灌木帯となる。

やっと8合目。



雲の中あそこが山頂？

森林限界を越えたのか、目の前が開ける。



9合目。次は山頂！



9合目の不動明王。

こんなところにイワイチョウ



ガスが濃くなってきた。



やっと着いた禿岳山頂。ここまで誰にも会わなかった。



山頂の二等三角点。

この後花立峠に戻り、小柴山に向った。



こちらもブナ林が綺麗。
綺麗なブルーの実だった。名前要調査。



歩く人が少ないのだろう登山道は草が生えている。

ブナの原生林



ここまで1時間20分かかっている。
花立峠から1.4キロが後で影響してくる。



禿岳から見た牧場。黒い点で牛が見えた。
ブナの2次林



先程の標識と丁度逆の距離。なので、私の力では
まだ1時間強かかることになる。
地形図を見ると、次のピークの半分迄来ていて
その次が山頂。後1.5ピークと面白い発想をして
大休止。少し進んだが道はさらに歩き難くなり踵を
返した。



花立峠駐車場では1時間近く迎えの車を待った。
小柴山山頂まで行く時間は有ったが、疲れていた。
山は実りの季節で多くの木の実を見ることが出来た。
駐車場で見つけた木の実。

